

建築・まちづくり学生生活動コンペ 2026

Architecture and Urban Design Student Activity Competition 2026

CPD認定取得プログラム

申請中

建築・まちづくり学生生活動コンペは、建築やまちづくりを学ぶ学生が取り組む様々な活動を募集します。まちの魅力や課題を見つけ、実際の建築をつくり、まちの日常に入り込む。そんな学生が増えています。建築士として求められるものが年々変化していく中で、柔軟な発想と行動力が地域の建築やまちの魅力を生み出します。始まったばかりの活動から、成熟し、まちと並走する活動まで現時点の完成度は問いません。もちろんある地域を対象にした建築の提案も募集します。個人の取り組みから研究室単位の活動、さらには学校単位の取り組みまで、活動の枠組は問いません。皆様のご応募をお待ちしております。

応募期間：2026年9月14日(月)～9月30日(水)

第一次審査：2026年10月4日(日)(非公開) 全応募より「入賞作品」10点程度を選出

第二次審査・記念講演会・表彰式：2026年11月7日(土)(公開) 会場：中産連ビル4階4A会議室

記念講演会 (dot architects 代表・家成 俊勝氏)

活動支援金を進呈 (使途は自由)

最優秀賞/20万円(1点) 優秀建築賞/10万円(1点) 優秀まちづくり賞/10万円(1点) 入選/3万円(7点) (応募数により変動する場合があります)

一次審査員 (敬称略)

愛知県内の大学教員

佐藤布武 (名城大学)※

今和泉拓 (愛知工業大学)

久保井聡 (愛知淑徳大学)

竹田和行 (椋山女学園大学)

河部圭佑 (大同大学)

金 由羅 (中部大学)

伊達一穂 (名古屋市立大学)

岩月美穂 (名古屋造形大学)

坂口大史 (日本福祉大学)

※一次審査員代表

二次審査員 (敬称略)



審査員長

dot architects 代表
京都芸術大学教授

家成 俊勝

1974年 兵庫県生まれ
宮本佳明建築設計事務所居候を経て、
2004年 dot architects 設立
アート、オルタナティブメディア、建築、地域研究、
NPOなどが集まるコーポ北加賀屋を拠点に活動
【代表作】
2013年 Umaki Camp (小豆島)
2017年 千鳥文化 (大阪)
2022年 仮の家 (静岡) など
【受賞】
2016年 第15回 ヴェネチア・ビエンナーレ
国際建築展にて審査 特別表彰を受賞
2021年 第2回 小嶋一浩賞受賞



審査員

ナノメートル
アーキテクチャー代表

野中あつみ

1984年 愛知県生まれ
2007年 名古屋大学工学部化学生物工学科卒業
2009年 同大学大学院修士課程修了
2011年 専門学校都市デザインカレッジ卒業
2011～16年 吉村靖孝建築設計事務所勤務
2016年 ナノメートルアーキテクチャー設立
現在 名古屋工業大学非常勤講師
【受賞】
2017年 「Under 35 Architects exhibition 2017 入選
グッドデザイン賞・ベスト100 受賞
2021年 日本国際博覧会休憩所等設計業務
プロポーザル優秀者選出
2022年 第5回日本建築設計学会賞
2024年 日本空間デザイン賞 金賞
2025年



審査員

一次審査員代表

名城大学准教授
(一社)生活民芸舎代表

佐藤 布武

1987年 千葉県生まれ
2011年 千葉大学工学部デザイン工学科卒業
2016年 筑波大学大学院人間総合科学研究科
芸術専攻博士後期課程 修了
博士(デザイン学)
2016年 筑波大学芸術系 / 大学院世界遺産専攻
助教
2018年 名城大学助教を経て、2022年より現職
一社生活民芸舎 設立
【受賞】
2021年 第1回 JIA 東北住宅大賞 2020 大賞
2025年 愛知まちなみ建築賞 特別賞
2025年 SD REVIEW 2025 入選

審査員/永墓 悟 (愛知県建築局 建築指導監) 石井 隆司 (公社 愛知建築士会会長)



コンペ詳細

愛知建築士会学生コンペ委員会
<https://www.aichishikai.or.jp/news/?id=609>

主催：(公社)愛知建築士会 学生コンペ委員会 後援：愛知県・名古屋市(予定)

事務局/〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目10-19

名古屋商工会議所ビル9F TEL 052-201-2201 FAX 052-201-3601



公益社団法人

愛知建築士会 学生コンペ委員会



建築・まちづくり学生活動コンペ 2026 募集要項

CPD認定取得プログラム 申請中

■ 主旨

建築・まちづくり学生活動コンペ 2026 は、建築やまちづくりを学ぶ学生が取り組む様々な活動を募集します。まちの魅力や課題を見つけ、実際の建築をつくり、まちの日常に入り込む。そんな学生が増えています。建築士として求められるものが年々変化していく中で、柔軟な発想と行動力が地域の建築やまちの魅力を生み出します。始まったばかりの活動から、成熟し、まちと並走する活動まで現時点の完成度は問いません。もちろんある地域を対象にした建築の提案も募集します。個人の取り組みから研究室単位の活動、さらには学校単位の取り組みまで、活動の枠組みは問いません。皆様のご応募をお待ちしております。

■ 参加要件

愛知県認可の公益社団法人の公益活動のコンペとして以下の 1) を満たし 2) 3) のいずれかを満たすものを参加要件の活動とします。

- 1) 活動に参加した学生（及び卒業生）が 11 月 7 日（土）の活動発表の会場で発表できること。
 - 2) 愛知県内の教育機関の学生・生徒による活動。
 - 3) 全国の教育機関の学生・生徒による活動で、愛知県の発展にも寄与する活動。
- 上記条件を満たせば過年度の活動も可。継続的プロジェクト成果品を提出した年度毎で提出可

■ 応募活動の事例

- ・設計提案（建築単体から地域のまちづくり提案まで提案対象の範囲は問わない）
- ・施工（改修・仮設建築を含む）
- ・歴史的遺産の再生と活用（文化財調査や活用提案。実施した現地での活動を含む）
- ・市民への啓蒙活動（ワークショップの開催など広く建築や街や都市に対する市民の知見向上にかかわる活動）
- ・その他（建築・都市・環境・まちづくりに関する活動）

■ 評価軸

『社会への影響』『提案の魅力』『学生の主体性』の 3 つの視点で評価
※複数の年度、複数の大学やグループで応募などの場合、応募者の関わった部分を明確に表記してください。

■ 応募期間

2026 年 9 月 14 日（月）～ 9 月 30 日（水）

9 月 30 日 17:00 必着。（持参または郵送にて）

■ 応募登録・提出物・提出先

応募登録

・右記掲載の QR コードまたはアドレスより登録

提出物

・A3 用紙 横使い 3 枚以内（ボードや厚紙など掲示に耐えうる仕様）・作品添付用紙提出先

・公益社団法人 愛知建築士会 事務局

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目 10-19 名古屋商工会議所ビル 9F TEL 052-201-2201



応募登録 QR コード
<https://forms.gle/cgo9vEKn7ZPoEb44A>

注意事項

- ・応募に先立ち QR コードもしくは URL から応募登録をお願いします。
- ・応募作品を提出の際は、作品の裏面に作品添付用紙をお貼りください。書式は、愛知建築士会学生コンペ委員会のホームページからもダウンロードできます。
- ・作品には、大学名・個人名・活動団体名は表示しないでください。
- ・研究室単位やグループで応募の場合、指導教員や活動参加者に確認の上でご応募ください。
- ・応募に際しては、施主はじめ関係各所に許可を得た上でご応募ください。
- ・応募作品の著作権は応募者に帰属します。ただし、応募作品の発表、雑誌等への掲載、上映、展示など、愛知建築士会の事業、広報活動に使用場合があります。
- ・複数のプレゼンテーションボードの場合、順番が分かるように通し番号を記入ください。

■ 活動支援金

最優秀賞：20 万円（1 点）

優秀建築賞：10 万円（1 点）

優秀まちづくり賞：10 万円（1 点）

入選：3 万円（7 点）（応募数により変動する場合があります）

※受賞後の使途は問いません。今後の活動に活かしていただきたい思いから、賞金を活動支援金と表記しております。

■ 第一次審査（非公開）

2026 年 10 月 4 日（日）

全応募より「入賞作品」10 点程度を選出。※応募数により変動する場合があります。

一次審査員（敬称略） ※一次審査員代表

佐藤 布武（名城大学）※

今和 泉拓（愛知工業大学）

久保井 聡（愛知淑徳大学）

竹田 和行（椋山女学園大学）

河部 圭佑（大同大学）

金 由羅（中部大学）

伊達 一穂（名古屋市立大学）

岩月 美穂（名古屋造形大学）

坂口 大史（日本福祉大学）

■ 第一次審査結果および審査内容について

- ・審査結果は愛知建築士会学生コンペ委員会 HP 内で審査後 3 日以内に公表予定。
- ・応募者には一次審査の講評を 10 日程度で通知します。
- ・第二次審査進出者は講評を基にプレゼンテーションの修正が可能です。

■ 第二次審査（公開）・記念講演会・表彰

2026 年 11 月 7 日（土）13:00～17:30

会場：中産連ビル 4 階 4A 会議室

〒461-0004 愛知県名古屋市中区栄 3-7-14

審査：プレゼンテーション 6 分（パワポ等のデータによる）+ 質疑応答 6 分程度（10 点）

模型等の持ち込み展示が可能。活動報告をプレゼンテーション。

記念講演 16:00～17:00

講師／家成 俊勝氏

テーマ／最近考えていることと活動について

表彰：最優秀賞 1 点、優秀建築賞 1 点、優秀まちづくり賞 1 点、

入選 7 点を選出、審査員講評・表彰

その他：会場に一次審査時のプレゼンボードが展示されます。

二次審査員（敬称略）

審査員長／家成 俊勝

（dot architects 代表、京都芸術大学空間演出デザイン学科教授）

審査員／野中あつみ（ナノメートル アーキテクチャー代表）

佐藤 布武（名城大学理工学部准教授、一次審査員代表）

永墓 悟（愛知県建築局 建築指導監）

石井 隆司（公社 愛知建築士会会長）

司会／丹羽 哲矢（公社 愛知建築士会・学生コンペ委員会）

■ 懇親会 18:00～20:00

※表彰式終了後、本コンペの応募者と審査員の先生方を交えての懇親会を予定しております。是非ご参加ください。

建築・まちづくり学生活動コンペ 2026 作品添付用紙

プロジェクト名	事務局記入欄
	受付 No.
代表者氏名・学校名・学年・学部・コースなど	
代表者電話番号	